

九州体育・保健体育ネットワーク研究会 宮崎チキン南蛮ラウンド



【期 日】

- 令和4年10月1日(土) 13:30~16:30

【場 所】

- 宮崎県教育研修センター 研修ホール 11名
- Zoomでのオンライン 11名

【内 容】

- トピックス

「体育授業におけるICTの活用について」

鹿屋体育大学 梶 ちか子 教授



ICT活用について、全体的な活用のイメージと、実践事例についてお話をしていただきました。ICTでの遠隔サポートや、異年齢の生徒たちで取り組む授業、学年に応じた指導と評価の工夫を学びました。心のバリアを取り払って、ICTの活用を進めていきたいと感じました。

- 実践発表・協議

「中学校の保健におけるICT活用」

日南市立吾田中学校 田中 美津子 教諭

「思考力、判断力、表現力を高めるICTの活用」

宮崎市立宮崎東小学校 年永 健二 教諭



ICTと思考ツールを活用して効果的な授業を実践されていることがよく分かりました。指導者が単元の内容と思考ツールの活用方法を理解して、授業と単元のゴールをイメージして発問の工夫もされており、児童生徒も深い学びにつながる授業内容になっていました。

発表後の協議は県内外の様々な校種の先生方や大学生等より、様々な立場や視点から多くの意見等が出され、とても有意義な時間となりました。

- まとめ

桐蔭横浜大学 佐藤 豊 教授

最後に、参加者の皆さんより感想を述べていただき、佐藤先生にまとめていただきました。ICT活用については、トライアンドエラーでやってみないと分からないこと。やっていく内に本質も見えてくること。やりながら熟成されていくことで、子供たちの学びが深まっていけばいいということ等。運営側の失敗も柔軟に対応していただき大変充実した会となりました。